

ジャパンバードフェスティバル 2011

ジャパンバードフェスティバル（JBF）2011は10月22日と23日に亘り開催されました。我孫子野鳥を守る会は、船上バードウォッチング、湖畔バードウォッチング、我孫子野鳥を守る会2011の三つのブースを設けJBFを盛り上げました。

船上バードウォッチング

1日3便、2日間で6便を運航しましたが、定員オーバーで乗り切れない人ができるほどの人気でした。また乗船記念として当会特製の野鳥カードをプレゼントしました。

写真は乗船するために並んで待っている人々と対応スタッフです。



湖畔バードウォッチング

千葉県親水広場前のデッキでの探鳥です。この場所で一日約30種の野鳥が観察されました。

写真は熱心に手賀沼の水鳥を観察している情景です。



我孫子野鳥を守る会 2011

テントブースで色々な展示や催しを行いました。

展示は、「庭に鳥を呼ぶ - 野鳥の食べる草木の実 -」の実物展示、「四季の手賀沼散歩」と銘打った手賀沼周辺の探鳥地のパネル紹介、「手賀沼周辺で観察された直近 10 年間の野鳥の観察頻度」のパネル紹介を行いました。

我孫子野鳥を守る会ブース



庭に鳥を呼ぶ - 野鳥の食べる草木の実 -

野鳥の食べる実の実物展示と見入る人と、かたわらでは子供たちがスタンプラリーのスタンプを押している。



四季の手賀沼散歩

手賀沼周辺の探鳥地をパネルでお客さんに説明。紹介したコースは四季折々野鳥以外でも色々な発見や驚きがあり楽しい場所です。



催しは、紙芝居（手賀沼のカラスさん）の上演、紙芝居クイズ、を行いました。

紙芝居（手賀沼のカラスさん）の上演あれこれ

紙芝居の上演風景です。高校生もボランティアで紙芝居に協力してくれました。



幅広い年齢層のかたが、熱心に紙芝居を楽しんでくれました。



紙芝居クイズに挑戦。「手賀沼のカラスさん」を通して身近な環境問題を勉強しました。



紙芝居上演にお手伝い頂いた高校生、大変上手でした。流石演劇部です。協力に感謝します。ありがとうございました。



小学生が紙芝居上演に飛び入り参加。頑張ってやり切りました。楽しそうだったのが印象的でした。



手賀沼の身近な野鳥の塗り絵

沢山の子供たちが塗り絵を楽しみました。中には作品をボードに張り出す人もいました。

